

平成27年度 自主講座 「幼児教育④」の開催
「絵本の世界を子育てに」 講師：沖縄女子短期大学 学長 鎌田佐多子

自主講座「幼児教育」は1月16日(土)の開催で第4回目となりました。

本教育研究所の連携大学である沖縄女子短期大学の鎌田佐多子学長を講師に「絵本の世界を子育てに」と題して講演をしていただきました。

絵本とはいったいなんだろうという導入からご講話を始め、絵本の魅力を製本としての絵本の形、綴じ方、大きさ、表紙の連続性、絵本の種類などと繋げながら詳しくひもといていただきました。

絵本の分析の仕方を題名、文と絵のバランス、言葉のリズム、文や絵の繰り返し、作者の絵で表現したかったこと、文章で表現したかったこと、そのメッセージを私たちはどう受け止めたのか等の説明後、3人1グループになり、実際に配布された様々な絵本を基に、「絵本と深く向き合ってみよう」とワークショップを行いました。

さらに「読み語り」として、分析した絵本を適年齢、集団読みとしての許容人数、表紙の題名とその見せ方、めくるスピード等をグループで検討し、代表者が、「読み語り」を行いました。

結びに、鎌田学長自ら、「いないいないばあ」を読み語りして下さいました。

会場を埋め尽くした150名余の皆さんが絵本の世界にのめり込んでいく講演会となりました。



写真1 講座の様子①

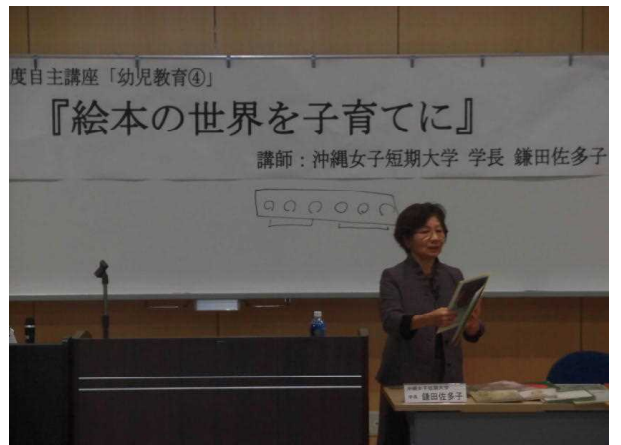


写真2 鎌田佐多子学長

【講座レジメ】

- | | |
|--|--|
| <p>1 絵本とは何か</p> <p>(1) 絵本として</p> <p>(2) 絵本と読書の関係で</p> <p>(3) 読み手、聞き手の関係として</p> <p>(4) 児童文学として</p> <p>(5) 絵本論として</p> <p>※絵本とは?</p> <p>2 絵本の魅力を探る</p> <p>(1) 製本</p> <p>ア 形 — 縦長、横長、真四角</p> <p>イ 綴じ(開) → 右とじ、左とじ、上とじ、下とじ</p> <p>ウ 大きさ → 大型、中型、小型</p> <p>(2) 表紙の絵</p> <p>ア 不連続</p> <p>イ 連続</p> <p>(3) 種類</p> <p>ア 赤ちゃん絵本</p> <p>イ 認識絵本</p> | <p>ウ 生活絵本</p> <p>エ 物語絵本</p> <p>オ 創作絵本・むかし話絵本</p> <p>カ 知識・科学絵本</p> <p>キ 文字なし絵本</p> <p>ク 写真絵本</p> <p>ク その他</p> <p>(4) 絵本分析</p> <p>① 題名</p> <p>② 文と絵のバランス</p> <p>③ リズム</p> <p>④ 繰り返し</p> <p>⑤ メッセージ</p> <p>3 絵本と深く向き合ってみよう(ワークショップ)</p> <p>○ 3人1グループ</p> <p>4 子どもは、どのように絵本を読み解くか</p> <p>5 読み語る大人の成長に向けて</p> |
|--|--|

受講者の感想（アンケートから）

- 絵本について考える、読み取ることが、子ども達と一緒に楽しむことにつながると改めて感じました。子ども達がゆっくり、じっくり絵を読むことが出来るよう、私自身がしっかり絵と向き合い、読み取っていきたいと思いました。（幼稚園教諭）
- 絵本の文字と絵の関係、表紙の連続等、一つ一つに作り手の思い、幼児の想像の広がりにつながるしかけがあるのだと知りました。字の読めない幼児期の”ありがたい時期”に絵や言葉を心にしみ込ませるということを心に、明日から読み聞かせをしていきたいと思います。（幼稚園教諭）
- 鎌田先生の講話を聞いて、”絵本”の大切さが改めて分かりました。幼児期に読み聞かせ（読み語り）をしていくことが、どれだけ大事なのか理解できました。”絵本”に込められた作者や出版者の思いをしっかり受け止め、絵本の読み聞かせをしていきたいです。（幼稚園教諭）
- 絵本1つがとてもおもしろく、「こんな思いがあるんだ」「作者はこんな事を伝えたいが、自分はこんな風に思った」等沢山の意見があると思いました。私は0歳児の担任ですが、子ども達が文字をよめないので、ページをさっさとめくっていたのを反省し、今日学んだことを生かし、絵を見せて想像させ、豊かな表現、表情、心を持った子ども達に育てていきたいと思います。（保育士）
- 絵本の読み方で子ども達がどれだけ絵本の世界に入り込めるのか、心にしみ込むのかということを考えさせられました。また、絵本からも物語にのめり込むことがおもしろく、改めて絵本の楽しさ、深さを感じる事ができました。（保育士）
- 絵本の大きさ、形、縦書き、横書き、絵や大きさ等、すべてに意味があること、「絵本を読む深さは子どもには及ばない」こと、子どもの想像力は、大人はおよばないこと、絵本の素晴らしさをひしひしと再確認することができました。（保護者）
- 日ごろ家で毎日子どもに絵本を読んでいます。深く考えないで読んでいたんだと気付かされました。今回の講座で教えていただいたことを今後意識しながら、忙しい時間の中でも子どもと一緒に絵本を通して成長していけたらと思いました。（保護者）

講座の日程

- 1 はじめのことば 司会
- 2 所長あいさつ及び講師紹介 島尻教育研究所 所長 上原雅志
- 3 講話 「絵本の世界を子育てに」
講師 沖縄女子短期大学 学長 鎌田佐多子
- 4 お礼のことば 津嘉山幼稚園 教頭 外間啓子
- 5 おわりのことば 司会
※アンケート記入 片付け

※次回の講座「自主講座⑤」 1月29日（金）18:00～19:30 南部総合福祉センター1階
「幼児の心と体が躍る音楽と表現」 講師 沖縄女子短期大学 教授 小波津美奈子

写真でみる自主講座④の様子



写真3 講座の様子②



写真4 ワークショップの様子①



写真5 ワークショップの様子②



写真6 ワークショップの様子③



写真7 ワークショップの様子④



写真8 お礼のことはを述べる
津嘉山幼稚園 外間教頭